
コミセンおはなし広場

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 朗読や、ことばあそび等に親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する機会とする。
- 期 間 原則第一火曜日
平成27年4月7日（火）～平成28年3月1日（火）
（計10回）
- 時 間 午後3時20分～3時40分
午後3時45分～4時15分（計 8.4時間）
- 対 象 市内在住の幼児と保護者及び小学生
- 参 加 者 延べ参加者80人
- 講 師 赤いりんご朗読会
- 事業内容

回	月 日	人数	内 容
1	4月 7日（火）	2人	絵本2冊と紙芝居1冊を幼児向けに行った。
2	5月12日（火）	0人	参加者がなかったため、実施できなかった。
3	6月 2日（火）	12人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。
4	8月 4日（火）	4人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。
5	9月 1日（火）	8人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。
6	10月 6日（火）	8人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。
7	11月10日（火）	7人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。
8	1月 5日（火）	4人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。
9	2月 2日（火）	15人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。
10	3月 1日（火）	20人	絵本各2冊と紙芝居各1冊を幼児向けと小学生向けに行った。

- ま と め
今年度から始めた事業であり、乳幼児向けと小学生向けに時間を区切って実施しているが、参加者は圧倒的に乳幼児が多い。年度当初より後半のほうが参加者が増えており、今後も継続的に実施し、定着した事業へと育てていきたい。

コミセンおはなし広場 なつのスペシャル ～ちょっと恐いおはなし会～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 朗読やことば遊びに親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する契機とし、学童のすこやかな成長に資することをねらいとした。
- 期 間 平成27年7月17日（金）
- 時 間 午後2時～3時（計 1時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・50人
- 参加者 59人
- 講師 赤いりんご朗読会
- 事業内容 絵本「ばけものつかい」、すばなし「くらーいくらーい」、絵本「かっぱ」、てあそび、紙芝居「おぶさりてい」、ことばあそび「かぞえうた」、人形劇「くわずにようぼう」

○ ま と め

夏の定番事業として、終業式の午後に行っている講座である。

集客のため、西堀小の学童保育に広報したところ、16名の参加が得られた。

例年通り、西堀小・新堀小の1～3年生に個別にチラシを配布したのだが、期待したほど小学生の参加は多くなかった。一方、幼児の参加は多かった。

今後、公民館の読み聞かせ事業については、中央図書館と連携し、市としての読み聞かせ事業の方向付けが必要だと思われる。

コミセンおはなし広場スペシャル クリスマスのおはなし会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 朗読やことば遊びに親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する契機とし、学童のすこやかな成長に資することをねらいとした。
- 期 間 平成27年12月19日（土）
- 時 間 午前11時～正午（計 1時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・50人
- 参加者 17人
- 講師 赤いりんご朗読会
- 事業内容 絵本「クリスマスにはおくりものを」、絵本「クリスマスの夜に」、朗読劇「おおきいつりー、ちいさいつりー」、ことばあそび「クリスマスをとのしみにしている女の子」ほか

○ ま と め

毎年行っている定番講座だが、年々参加者の減少と、低年齢化が進んでいる。

例年、2学期終業式の午後に開催していた講座だが、クリスマスイヴと重なるため、土曜日の午前中に変更したが、効果は見られなかった。

広報手段として、西堀小・新堀小の1～3年生全員にチラシを配布しているのだが、小学生の参加は少数である。

読み聞かせ事業については、中央図書館と連携するなど、広報手段等対策を考えなければいけない時期に来ていると思われる。

しかし、幼児が多かったのにもかかわらず、飽きることなく、集中して楽しんでくれた。

また、複数のお父さんが参加してくれたことが、収穫である。

春のおはなし会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 春にちなんで、和楽器の演奏や朗読等に親しみ、お話や読書を聞く楽しさを発見する契機とする。
- 期 間 平成28年3月5日（土）
- 時 間 午後1時30分～2時30分（計 1時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・50人
- 参加者 81人
- 講師 おはなし カスタネット
- 事業内容 三味線、笛、太鼓の和楽器の演奏に合わせての合唱、手遊び、紙芝居、大型絵本等、春を感じるおはなし会
- ま と め

昨年に引き続き、サークルの協力を得て春にふさわしい雰囲気の中で、合唱、手遊び等参加型のお話し会で、幼児も飽きることなく終了できた。

参加者は、親子、小学生、おじいちゃん、おばあちゃんと多世代にわたった。

和楽器の生演奏など普段あまり聴く機会がない子どもたちにとって日本の伝統芸能文化に触れる良い機会になったと思う。

絵本の読み聞かせ・紙芝居もピアノの効果音や歌などで臨場感にあふれ、より深みのある内容となった。

じゃんけん大会もあり、プレゼント引替券が渡され盛り上がった。

最後に子どもたち全員に手作りプレゼントが手渡され、皆喜んで終了した。

子ども体験教室①

～LED 工作 ペットボトル作り～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 夏休みの思い出に、ものづくりを体験する。
- 期 間 平成27年7月22日（水）
- 時 間 午前10時～11時30分（計1時間30分）
- 対象・定員 市内在住の小学生30人
- 参加者 29人
- 講師 サンケン電気 CSR 室職員7人
- 事業内容 環境やエコ等について学び、ペットボトルで「太陽光発電付きペットボトル」を作る。

○ ま と め

定員20人で募集したが、あと数人がなかなか埋まらなかった。広報活動の甲斐あって定員をオーバーする申込みがあり、急遽サンケン電気に人数増加のお願いをした。

定員を30人にしてもらい、すべて埋まった。

当日はサンケン電気 CSR 室から7人のスタッフ（内 女性3人）が来られて、準備から子どもたちの指導まで細やかに見ていただいた。

作業は簡単であったためスムーズに終わった。みんな好きな色を選べたのでうれしそうであった。出来上がったものをモニュメントにしてみんなで記念写真を撮った。

2人の保護者も参加してくださり熱心に話を聞いていた。

子どもの講座はわかりやすい身近な例で説明する事が大事であると思った。

環境やエコを学び、それを活用したペットボトル作りは夏休みのいい思い出になったと思う。

子ども体験教室②

～親子で手打ちうどんを作ろう！～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 夏休みの思い出に、ものづくりを体験する。
- 期 間 平成27年8月26日（水）
- 時 間 午前10時～午後1時（計 3時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生と保護者・8組
- 参加者 7組（16人）
- 参加費 実習材料費1,000円
- 講師 新座市食生活改善推進協議会
- 事業内容 新座の郷土料理である、うどん打ちを親子で体験し、肉汁うどんとして食する。
- ま と め

古くから武蔵野の大地は稲作に適さない土地柄で、稲の代わりに麦やサツマイモなどが多く作られていた。そこでお盆やお正月、結婚式など特別な時に、取れた小麦を粉にして（地粉）手打ちうどんを作りふるまっていた。

「子ども体験教室」でその郷土料理であるうどん作りを子どもたちに継承していく一端を担えればと思う。

一組の欠席はあったが、子どもたちはみんな一生懸命に生地をふんで、うどん作りを楽しんでいた。

新座市食生活改善推進協議会のスタッフの丁寧な指導のもと、円滑に作業が進み、予定より早く終わった。みんなで美味しく頂き、おかわりもすすんでいた。

子どもたちに感想を聞くとみんな「楽しかった」との声だった。

残った粉を分け、持ち帰ってもらったので、ぜひまた親子一緒に作ってもらいたいと思う。

書き初め教室

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 小学生の書き初めの宿題に対応し、字のとり方について学習し、学校提出用の作品を仕上げる。
- 期 間 平成27年12月26日(土)
- 時 間 午前10時～11時30分(計 1.5時間)
- 対象・定員 市内在住の小学生3～6年生 20人
- 参加者 18人
- 講師 公益財団 日本習字 教授 田尻 蓉子 他 アシスタント4名
- 事業内容 学校の課題に基づき、筆運びや配置、名前の書き方を指導してもらい、学校提出用の作品を仕上げた。

○ ま と め

講師の他にアシスタント4人がつき、細かな指導をしていただいた。

提出用作品のほかに、コミセン展示用の作品を提出してもらい、ロビーに展示した。

応募者が多く、キャンセル待ちの方がたくさん出てしまい、受講できない人が多かったのは残念だった。

また、一人で複数館受講している参加者もあり、各館で実施している「書き初め講座」に関して、公民館全体として開催方法や開催の時期、周知方法、参加者の選定等を考える必要があると思う。

わかば学級企画準備会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 2・3歳児とその保護者のための講座「わかば学級」の学習プログラムを企画する。
- 期間 平成27年5月14日～28日までの毎週木曜日（計3回）
- 時間 午前10時～正午（計6時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 5人
- 参加者 5人 参加延べ人数 12人
- 事業内容

回	月 日	内 容
1	5月14日（木）	顔合わせ・日程・回数・内容を検討する 日程・回数：10／1～11／5（6回） 内容 1回目 自己啓発セミナー （講師 長山幸恵） 2回目 体操教室 （講師 中山貴子）
2	5月21日（木）	内容 3回目 おやつ作り教室 （講師 鈴木 香） 4回目 ビーズ教室 （講師 村上靖子）
3	5月28日（木）	内容 5回目 大人のためのおはし会&ハロウィンパーティー （講師 おはなし会カスタネット） 6回目 日本茶教室 （講師 奈良政江）

○ ま と め

広報で公募したが応募者がなかったため、保育サポーターに声かけして参加してもらった。

前年度のアンケート結果を参考にして、お母さん達の興味のあるような講座を企画した。

いろいろ活発な意見が交わされ充実した企画になった。

今回取り上げられなかった企画は次回の「わかば学級」の参考にしたいと思う。

わかば学級

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 育児は多忙を極めるが、時には子どもと離れ、多彩なプログラムでリラックスして楽しみながら学び、子育ての仲間づくりをめざす。
- 期間 平成27年10月1日～11月5日までの毎週木曜日（計6回）
- 時間 午前10時～正午（計12時間）
- 対象・定員 市内在住の2歳～就園前までの幼児と保護者・20組
- 参加者 19組 参加延べ人数100人
- 保育 19組 延べ98人
- 参加費 実習材料費 1,400円
- 事業内容

回	月 日	内 容	講 師 等
1	10月 1日（木）	自己啓発セミナー	魔法の質問キッズインストラクター 長山 幸恵
2	10月 8日（木）	体操教室	体操講師 中山 貴子
3	10月 15日（木）	おやつ作り教室	管理栄養士 鈴木 香
4	10月 22日（木）	ビーズ教室	ビーズ講師 村上 靖子
5	10月 29日（木）	大人のためのお話会&ハロウィンパーティー	おはなし会カスタネット 新保 藤子
6	11月 5日（木）	日本茶教室	東阿部流師範 奈良 政江

- ま と め

初回の講座から講師がうまくみんなをまとめてくれ、参加者がすぐに仲良くなれた。仲良くなれたことでどの講座もスムーズに進み、みんなが楽しく受講できたと思う。

6回すべての講師がとても素晴らしく、人を引き付ける魅力があった。その先輩の活躍に将来の自分を重ね、未来を思い描いた人も多かったらう。

また、保育サポーター全員の心のこもった熱心な保育は、子どもたちを楽しませ、お母さんたちが安心して講座に集中できる環境を作ってくれた。

アンケートで次回やってみたい講座の質問に多数の回答をいただき、わかば学級への期待を感じた。この講座でまた新しい子育て仲間ができ、みんなが繋がってほしいと思う。

家庭教育学級企画準備会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 「保護者・学校及び地域が連携し、家庭教育学級について学ぶ」
ことを目的として、家庭教育学級について企画する。
- 期間 平成27年7月10日（金）（計1回）
- 時間 午前10時～正午（計2時間）
- 対象 第六中学校区ふれあい連絡協議会
- 参加者 14人
- 事業内容 今後の家庭教育学級についての話し合い。
- まとめ

第六中学校区ふれあい連絡協議会と西新コミセンで、家庭教育学級の共催について協議した。

「保護者・学校及び地域が連携する」という趣旨のもとに、例年実施をしてきたが、新たな方向性が見いだせず、共通の課題となりそうな「防犯」等については、第六中学校区ふれあい連絡協議会等の場で話し合っているため、重複する会議が多い事や、学校として家庭教育学級を実施していることから、新たに会議の場を設ける必要性を感じないとの意見が出され、臨時的な情報交換の場としては、必要性を感じるが、今後、家庭教育学級の会議を続けることは難しいと言うことで、今年度から、第六中学校区ふれあい連絡協議会との共催は行わないこととなった。

みるく広場

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 0歳児を対象に、子育てのヒントを得たり、親子の仲間作りをめざし、地域の子育てを考える。
- 期 間 平成27年4月15日（水）～平成28年3月16日（水）
（計11回）
- 時 間 午前10時～11時30分（計 16.5時間）
- 対 象 市内在住の生後1ヶ月位からハイハイまでの乳幼児と保護者
20組
- 参 加 者 延べ参加者87組（174人）
- 講 師 NPO法人子育てネットワーク
- 事 業 内 容

回	月 日	人数	内容
1	4月15日（水）	5組	手遊び、絵本の読み聞かせ、自己紹介グループに分かれてフリートーキング
2	5月20日（水）	8組	
3	6月17日（水）	8組	
4	7月15日（水）	5組	
5	9月16日（水）	8組	
6	10月21日（水）	11組	
7	11月18日（水）	10組	
8	12月16日（水）	10組	
9	1月20日（水）	8組	
10	2月17日（水）	9組	
11	3月16日（水）	5組	

○ ま と め

みるく広場に参加してくれるお母さんたちみんなで子どもたちを見合い、仲間づくりしている様子がうかがえる。講座が仲間作りの場として活用されていると思う。

よちよち広場

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 よちよち歩き出し、「みるく広場」を卒業した赤ちゃんとお母さんたちの新しい出会いとコミュニケーションの場を提供する。
- 期 平成27年4月14日（火）～平成28年3月8日（火）
 （計11回）
- 時 午前10時～11時30分（計 16.5時間）
- 対 市内在住のよちよち歩きから1歳半前後の乳児と保護者・15組
- 参 加 者 延べ参加者65組（130人）
- 講 NPO法人子育てネットワーク
- 事 業 内 容

回	月 日	人数	内 容
1	4月14日（火）	1組	京花紙遊び・フリートーキング等
2	5月12日（火）	5組	音楽遊び・フリートーキング等
3	6月 9日（火）	4組	バルーンアート・フリートーキング等
4	7月14日（火）	4組	幼児食の話しと野菜スタンプ・フリートーキング等
5	9月 8日（火）	3組	パパの気持ち・ママの気持ち・フリートーキング等
6	10月13日（火）	7組	からだを使った遊び（ミニ運動会）
7	11月10日（火）	9組	絵本の話し・フリートーキング等
8	12月 8日（火）	7組	おもちゃの話しと手作りおもちゃ・フリートーキング等
9	1月12日（火）	8組	感覚遊び（小麦粉粘土）・フリートーキング等
10	2月 9日（火）	10組	新聞遊び・フリートーキング等
11	3月 8日（火）	7組	パラバルーン遊び・フリートーキング等

- ま と め
 よちよち広場では、子ども同士と一緒に遊んだり、大きい子が小さい子の面倒をみたり子どもの世界が生まれている。お母さんたちも少し余裕ができ、いろいろ話を楽しんでいるようである。情報交換の場としてよちよち広場が役立っていると思う。

CO₂削減 緑のカーテンで 夏を涼しく

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 ゴーヤ等で緑のカーテンを作る方法を学び、環境対策について考える。
- 期 間 平成27年6月17日（水）
- 時 間 午前10時～正午（計 2時間）
- 対象・定員 市内在住・在勤の方 15人
- 参加者 11人
- 講師 環境まちづくり地域協議会 in にいざ 代表 櫻 博子 他2名
- 事業内容 CO₂削減等環境問題について学び、ゴーヤを配布し、緑のカーテンを作る方法を学ぶ。
- ま と め

当館では、開催回数の少ない「環境」について、中央・栄・栗原・大和田公民館と5館合同で同じ講師で同じ内容という企画で実施した。

合同主催という手法は初めてであるが、今後もこのような形式での開催は重要になってくると思われる。

講義は、ゴーヤの育て方について、実践を通して経験からの丁寧な説明があり、質疑応答の時間も十分あったため、皆、納得のいく内容であった。

閉講後も、コミセンの外のゴーヤを植栽した前で、熱心に講師に質問する姿が見られた。

女性のためのカルチャールーム ～ヨガでリフレッシュ！！～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 女性の教養講座として様々な分野の芸術や健康法を体験学習し、自分を高める方法をみつけてもらう。
- 期 間 平成27年6月25日(木)・7月2日(木)(2回)
- 時 間 午前10時～正午(2時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の女性 25人
- 参加者 41人
- 保育 3人
- 講師 ヨガ学会教授 望月 久美子
- 事業内容 正しい姿勢や深い呼吸を重視しながら行う柔軟体操で、健康や精神を向上させ体全体のバランスをとる。(1回目、体ほぐし法、基礎編 2回目体のほぐし法、応用編)

○ ま と め

女性に人気の「ヨガ」ということもあり、たくさんの応募をいただいた。

保育付講座であったためその申込みも多かったが、大多数のお子さんが預かれる月齢に達していなかったため、断らざるをえないのが残念だった。ポスター、チラシ等の告知にもっとわかりやすい説明を載せるべきであったと反省する。

日頃の運動不足の解消やストレスの発散として、全身をくまなく動かすヨガは、体のゆがみをも矯正してくれ、みんなリフレッシュできたのではないかと思う。

終わる10分前に質問タイムを設け、体の気になる所がある人の改善策等を聞く時間にした。講師の豊富な知識と的確な指導のもと、みんながスムーズに講座に溶け込めていった。みんなから「楽しかった」「またやってほしい」という声をたくさんいただいた。是非また開催したい講座である。

人権研修会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 公民館利用団体代表者を対象に人権について学習する。
- 期 間 平成27年12月5日(土)
- 時 間 午後1時30分～2時(計 0.5時間)
- 対象・定員 西堀・新堀コミュニティセンター利用団体代表62名
- 参加者 48人
- 事業内容 DVD鑑賞 「マララー教育を求めて闘う少女」
- まとめ

利用者懇談会に合わせて研修会を開催した。

ノーベル平和賞を受賞した、パキスタンの少女・マララ ユスフザイの活動についてDVDにより学んだ。そして、教育を受ける価値について改めて考えた。

ロビーコンサート

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 昭和60年11月1日の西新コミセンの開館記念日を意識し、一般の方たちにロビーで気軽に音楽を楽しんでもらう。
- 期 間 平成27年11月7日（土）
- 時 間 午後1時半～3時半（計 2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・100人
- 参加者 101人
- 出演団体 ティンカーベル、コール・リーベ、フェリース、女声コーラス”風”
埼玉大学アカペラサークル「うたたね」

○ プログラム

	団体名	演奏曲目
1	ティンカーベル	Carillon、星に願いを、友好の鐘、あき（虫の声 紅葉）
2	コール・リーベ	歌声ひびくのに山に、坂道、へそまがり山びこ君、パラソル、虹、Introitus、Kyrie、Sanctus、Dana Nobis Pacem 花は咲く
3	フェリース	聖母の御子、バラのタンゴ、You are my sunshine
4	女声コーラス”風”	空よ、赤い河の谷間、広い河の岸辺、北上夜曲、朝だ元気で
5	埼玉大学アカペラサークル「うたたね」	愛を知るたび、gone、shine、星に願いを

○ ま と め

「ロビーコンサート」も今年度で5回目となり恒例行事となっている。

当日はお天気にも恵まれ、たくさんの方が足を運んでくれた。参加サークルは日頃の活動の成果を存分に発揮してくれた。

反省点は、各サークルにお願いした持ち時間をはるかにオーバーしてしまったところがあり、時間的公平を欠いてしまった点である。今後は時間厳守をお願いしてコンサート時間内に終わるように努めたい。

最後に埼玉大学アカペラサークル「うたたね」のアンコールで会場は盛り上がり、幕を閉じた。

公開講座 年の輪寄席

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 「年の輪学級」で評判の良い、「落語」をより多くの方に受講してもらい、「笑い」から健康を得る。
- 期 間 平成26年11月19日（木）
- 時 間 午後2時～3時30分（計 1.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 70人
- 参加者 58人
- 講師 三遊亭圓王、三遊亭圓塾、三遊亭端王、三遊亭女王
- 事業内容 真打 三遊亭圓王師匠他一門による寄席
- ま と め

真打 三遊亭圓王師匠と社会人落語家3人による寄席を行ったが、当日は皆古典落語を堪能し大満足であった。

年の輪学級の公開講座として募集したが、平日の午後という時間帯が影響したのか、一般参加者も高齢者がほとんどであった。

「ときそば」等皆もよく知っている落語もあり、また、師匠の話術は圧巻で、皆楽しい時間を過ごせた。

公民館で唯一の寄席講座なので、今後も継続していきたい。

午後の音楽会 サククス四重奏

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 冬の午後のひとときをプロの演奏家たちによる生演奏で楽しんでもらう
- 期 間 平成28年2月27日（土）
- 時 間 午後2時～3時（計 1時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・100人
- 参加者 87人
- 講師 演奏 サククス四重奏団”セラヴィ”
- 事業内容 国際コンクール入賞歴のある若手演奏家たちによるサククスコンサート。クラシック、ジャズ、軽音楽などを生演奏する。
- まとめ

今年度の「午後の音楽会」はサククスの四重奏とした。

今まで主にジャズをテーマとしてきたが、今回はクラシックを取り入れポップス、童謡とバラエティに富んだ内容となった。童謡のメドレーを20曲入れてくれた。

普段あまり生で聴く機会のないサククスであるが、ポップスや童謡などなじみの曲を通して人々の心の中に溶け込んでいったのではないかと思う。

申込みで受け付けた人の欠席の数と当日参加の数がほぼ同じとなり、出席者の人数把握が難しいと思った。

終了後感想を聞いてみるとたくさんの方から「すごく良かった」「またこのメンバーで何処かでコンサートありますか？」「ブラボー！！」「今まで聴いた中で一番良かった」とお褒めの言葉をいただいた。予算上難しいと思われるが、続けられたいいい講座だと思う。

旧西堀村を歩く

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 地域の昔を知るフィールドワーク
- 期 間 平成17年11月14日(土)
- 時 間 午前10時～正午(計 2時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人
- 参加者 6人
- 講師 新座市生涯学習スポーツ課職員
- 事業内容 都県境から史跡公園までの旧跡を学びながら歩く。
- ま と め

市内の名所・旧跡を学習する機会を設けて欲しいという要望が多かったことから、今年度は、西堀・新堀地区の歴史を学ぶことを目的とした。

残念ながら当日は、雨天のため、研修室で、プロジェクターを使つての講義となり、参加者が大幅に減ってしまった。

しかしながら、野火止用水を中心に、八軒堀など普段はあまり聞けない流域について学ぶことができた。

次年度は、西屋敷地区について、学ぶこととした。

はじめての陶芸教室

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 はじめて陶芸を行う方を対象に、本格的な陶芸を体験して、今後のライフワークのきっかけとする。
- 期間 平成28年1月17日・24日、2月7日・14日の日曜日
(4回)
- 時間 午前10時～午後1時(計 12時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 20人
- 参加者 15人 参加延べ人数 58人
- 参加費 材料代3,000円
- 講師 けやき工房主宰 谷野 守
- 講座内容

回	月 日	内 容
1	1月17日(日)	手びねり・ろくろ
2	1月24日(日)	手びねり・ろくろ
3	2月 7日(日)	絵付け、色つけ
4	2月14日(日)	仕上げ、作品発表、講評

○ ま と め

講師の他に、アシスタントが2人付き、細やかな対応をしていただいた。

2種類の粘土を使い、手びねりとろくろで、1人6～8点くらい(最大10点)を製作できた。受講者全ての作品に講師が削り等手を加え、立派な作品となった。

素焼きの後、5種類のうわぐすりから、それぞれの作品にあう絵付け、色つけをした。

最終日には、完成した作品を1点選び創作の思いなどを発表し、講評を得た。

会場を工房にしたことや、講師の先生に仕上げ作業等を行っていただいたことにより、非常にレベルの高い作品が仕上り、参加者も十分満足していた。

また、今回は日曜日の午前中に開催することにより、今まで公民館講座に参加できなかった市民の参加を目的として企画したが、初めて公民館講座に参加した人が9名、日曜日なので参加できた方が6名という結果であった。

土曜日に開催する講座はあるが、日曜日に趣味的な講座を企画することは、今後の公民館運営にとって有効であると感じた。

はじめての硬筆・毛筆教室

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 字がきれいになりたいと思う方に、字のとり方について学習し、硬筆・毛筆の学習のきっかけとする。
- 期 間 平成27年6月14日（日）
- 時 間 午前10時～正午（計 2時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生から市内在住・在勤の方 15人
- 参加者 11人
- 講師 公益財団 日本習字 教授 田尻 蓉子 他 アシスタント2名
- 事業内容 硬筆・毛筆と自分の学習したいものを学び、字のとり方について指導を受ける。

○ ま と め

講師の他にアシスタント2人がつき、細かな指導をしていただいた。

日曜日の開催ということで、小学2～6年生と、成人の参加となり、幅広い層の講座となった。

小学生を送りに来た保護者の方にも当日参加してもらい、普段公民館を利用していない世代にもアピールができた。

現在、市内各公民館でサークル活動している田尻先生を講師とし、当館でもサークル活動することとなった。

年の輪学級 2015

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 熟年時代を迎えたみなさんが、地域交流によって、人生をさらに充実させるための場を設ける。
- 期間 平成27年10月15日～11月26日までの毎週木曜日
(計7回)
- 時間 午後2時～3時30分(計 17.5時間)
(館外学習は8時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の65歳以上の方 40人
- 参加費 館外学習は実費負担
- 参加者 36人 参加延べ人数 183人
- 講座内容

回	月 日	内 容	講 師
1	10月15日(木)	みんなで楽しく歌おう	うたごえSORA
2	10月22日(木)	川柳入門	全日本川柳協会常任幹事 高鶴 礼子
3	10月29日(木)	改正道路交通法について	新座警察署職員
4	11月 5日(木)	館外学習 塙保己一を学ぶ (本庄市 塙保己一記念館 他)	
5	11月12日(木)	元気なうちからはじめよう!! 体力作りは転倒予防の第一歩	新座志木中央総合病院 理学療法士 渡邊 賢治
6	11月19日(木)	[公開講座] 年の輪寄席	真打 三遊亭 圓王他
7	11月26日(木)	にいざを訪れた文学者	大東文化大学教授 宮瀧 交二

○ ま と め

人気の講座であり、リピーターが多い。

毎年応募者に比べて、参加率が低く毎回もう少し参加者を増やすことを考えねばならない。

内容については、参加者は皆満足してくれている。

シニア向けスマートフォン入門講座

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 インターネット社会でコミュニケーションを図るためのきっかけとしてスマートフォンの操作を学ぶ。
- 期 間 平成27年12月9日（水）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計 2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤のおおむね70歳くらいまでの方・15人
- 参加者 14人
- 講師 KDDI ケータイ教室事務局 携帯電話アドバイザー
- 事業内容 パソコンが無くても簡単にタッチパネルでインターネットを楽しめるスマートフォンの操作を体験し学ぶ。

○ ま と め

定員をはるかに超える問い合わせがあった講座であり、参加者は市内全域にわたり、注目度の高い講座であった。

1人1台スマートフォンを貸し出し、実際に操作をしてもらい、便利さを知ってもらった。

パソコンが無くても、情報化社会についていける、ひとつのきっかけになったと思う。

受講希望者はたくさんいるのだから、今後も各館で計画的に開催をする必要がある。ただし、多くの方に参加をしてもらうためには、リピーターを排除する方法や、抽選による参加者の決定など、開催方法を検討すべき講座である。